

SABO NEWS LETTER

第125号【発行日】平成27年5月1日（金）【発行】（一社）全国治水砂防協会

目 次

1. 目次・行事予定 1
2. 国土交通省砂防部長よりご挨拶 2
3. 国土交通省砂防部組織概要（H27.4.1現在） 3
4. 国土交通省砂防部配置図（H27.4.1現在） 4

行 事 予 定

（国土交通省砂防部）

5/27 直轄砂防事務所長会議（中央合同庁舎3号館10階 共用会議室）

全国砂防主管課長会議（中央合同庁舎3号館10階 共用会議室）

（全国治水砂防協会）

5/12 監事会 砂防会館 本館特別会議室

5/14 理事会 砂防会館別館 霧島

5/27 評議員会砂防会館別館 六甲

5/27 代表参与会 砂防会館本館特別会議室

5/27 参与会 砂防会館別館 立山

5/27 直轄事務所長連絡会 砂防会館別館 六甲

5/27 賛助会員情報連絡会議 砂防会館 霧島

5/28 第79回通常総会 砂防会館別館 利根

ご質問、ご意見、ご感想、記事の詳細内容等、お問合せ先

一般社団法人 全国治水砂防協会

住所：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館内

電話：03-3261-8386 FAX：03-3261-5449 E-mail：kyokai@sabo.or.jp

砂防に関する最新情報は砂防協会ホームページをご覧ください。

<http://www.sabo.or.jp/>

SABO NEWS LETTER 2頁

国土交通省砂防部長よりご挨拶

会員の皆様へ

新年度が始まりました。砂防部も新たな陣容で頑張っ参ります。どうかよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今年もこれまでに新潟県等での雪崩災害や、雪解けの影響による山形県戸沢村での地すべり災害等の発生が報告されております。被災されておられる方々に心からお見舞い申し上げます。

昨年も 1,184 件の土砂災害が発生しました。その中でも、7月の長野県南木曾町の土石流災害や 8月の広島市の土砂災害等、局所的な豪雨に起因する土砂災害により多くの方が亡くなりました。大変痛ましいことです。また、9月の御嶽山の噴火や 11月の長野県北部地震による土砂災害等、火山活動や地震による土砂災害にも見舞われた年となりました。国土交通省では、地域の皆様に少しでも早く安心してもらえよう、被災地域の早期復旧に向けて必要な対策を進めているところです。

特に、昨年 8月の広島市の土砂災害等を教訓として、土砂災害防止法が改正され、1月より施行されております。改正法では、土砂災害の危険性のある区域の基礎調査結果の公表、警戒避難体制の充実・強化や土砂災害警戒情報の市町村に対する通知と一般への周知等に取り組むこととしております。今後、都道府県や市町村の皆さんと連携しながらこれらの取組を着実に推進して参りたいと思ひます。

今年の砂防関係の重点テーマとしては、土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進があげられます。改正土砂災害防止法に基づき見直した土砂災害防止対策基本指針では、各都道府県は、おおむね 5年程度で基礎調査を完了させることを目標としています。これを受けて、本年 4月時点で、全ての都道府県で今後 5年以内（平成 31年度末まで）に基礎調査を完了させる目標を設定いただきました。国土交通省としては、今回設定された完了目標が達成できるよう、引き続き都道府県に対する支援を実施して参ります。

つい先日、ネパールにおいても大規模地震が発生し大きな被害が生じていますが、気候変動、地震活動や火山活動の活発化で、いづどこでどのような災害が起こるかわかりません。また地域にある砂防施設の老朽化なども気になる箇所があるかもしれません。気になることがございましたら、いつでもご相談くださいませ。

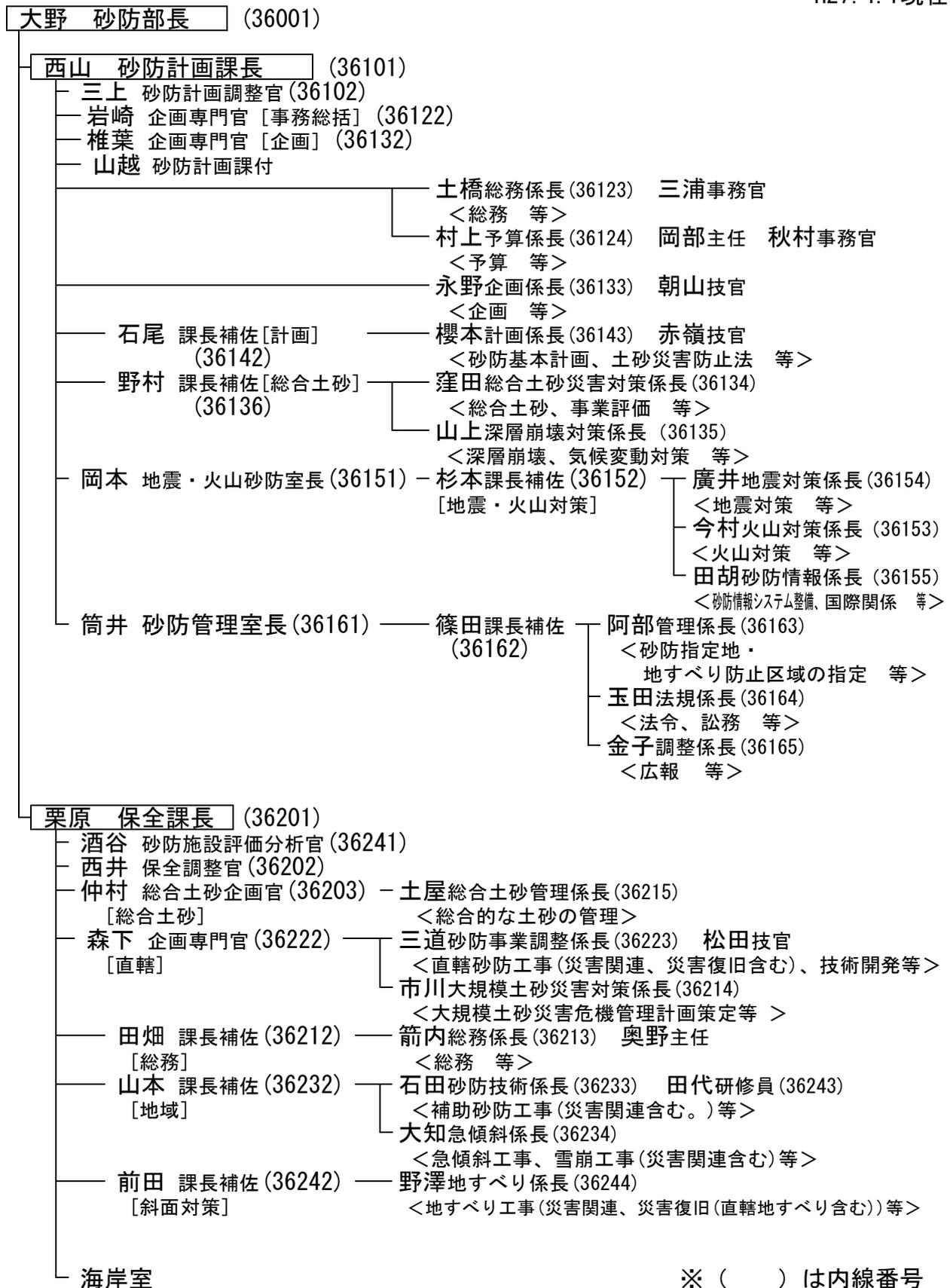
砂防部は合同庁舎 3号館 2階にあります。国土交通省にお越しの節は、砂防部長室にお立ち寄りくださいませ。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とそれぞれの地域のますますのご発展をお祈りいたしております。

砂防部長 大野宏之

国土交通省砂防部組織概要

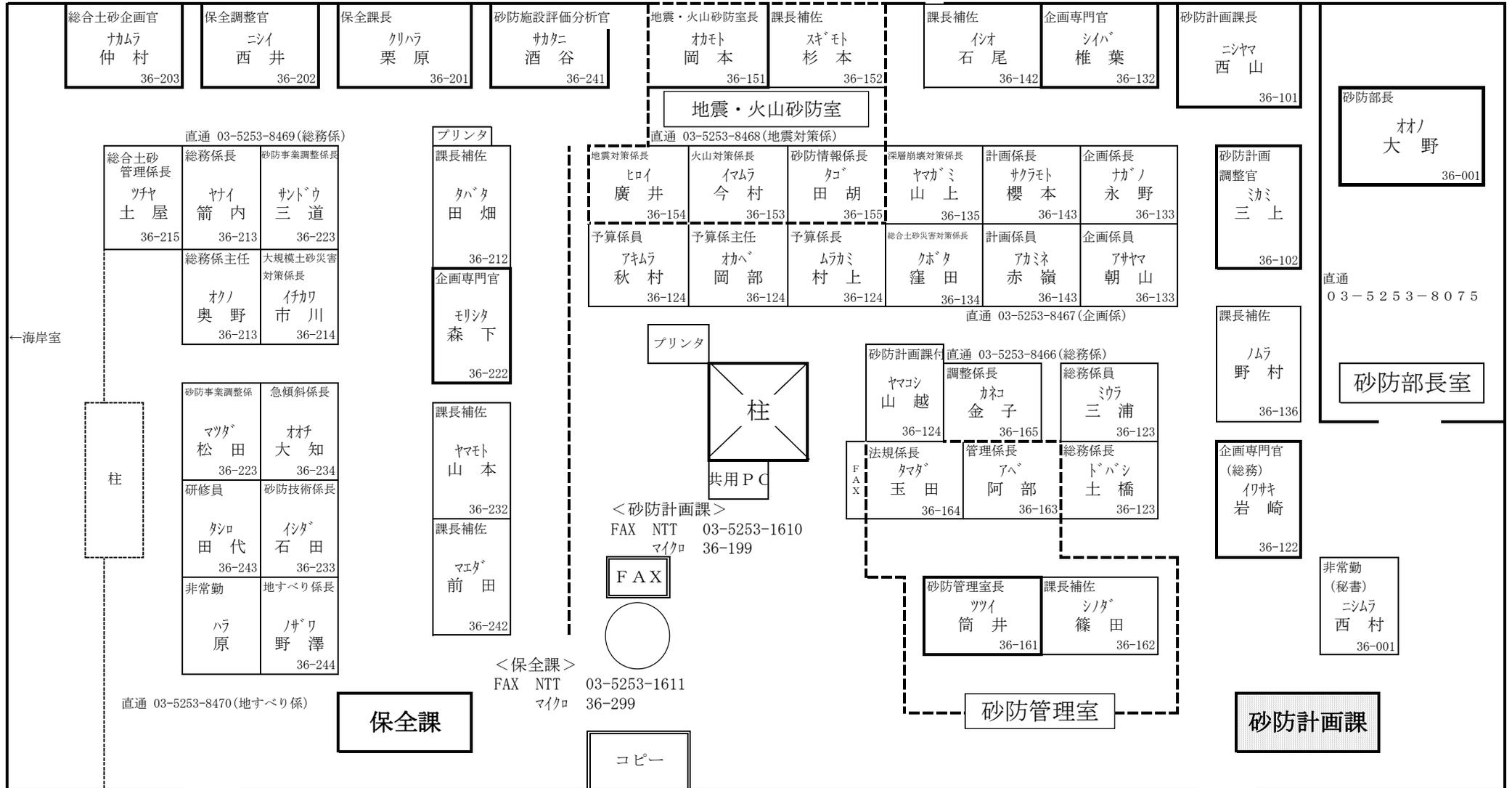
H27. 4. 1現在



〒100-8918

東京都千代田区霞が関2丁目1番3号

TEL 03-5253-8111 (代表)



〒100-8918 東京都千代田区霞ヶ関2-1-3
代表 03-5253-8111

砂防部配置図

平成27年 4月 1日現在